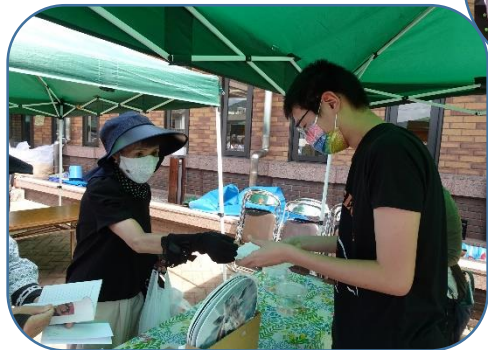


# きのかわ支援学校高等部が目指す 地域連携・地域協働



高野口共育コミュニティ連絡協議会  
のご協力をいただき

# 第1回高野口マルシェを開催しました。



令和3年7月28日。  
当日は暑い一日でしたが、  
たくさんのお客様が来店され、  
大盛況でした。自分たちの商品だけでなく、  
地域の農家の皆様から預かった野菜なども  
大切に販売させていただきました。

対面での販売活動によって、接客やお金のやりとりや計算など、「緊張した」「楽しかった」「暑かったけど、頑張って挨拶をした」など、生徒の貴重な体験となりました。

# チラシ作り、宣伝活動、野菜の袋詰めの準備もがんばりました！

こうやぐち  
**高野口マルシェ**

第一回・令和3年7月28日（水）  
9:30~12:00 場所・高野口地区公民館

地域の農家さんの作った野菜や  
支援学校高等部生徒が心をこめて作った商品がたくさんあります。

**全て100円!**



**是非来てください!**

きのかわ支援学校高等部  
高野口地域共育コミュニティ連絡協議会



公民館をお借り  
しての  
野菜の袋詰め

チラシ・ポス  
ターを配って  
の宣伝活動



パソコン班の  
生徒が作った  
チラシ



この『高野ロマルシェ』を今後も継続し、  
地域のイベントとして定着させていきたい  
と考えています。

## 第2回 『高野ロマルシェ』の 開催に向けての取り組み

# 1. ねらい

- 販売活動を体験する中で、必要な態度と知識を身につける。
- 地域の方々との交流を深める。
- 地域の方々との交流の中で、地域の仕組みや取り組みを知り、自分ができることは何かを考えるきっかけとする。また、自分たちのことや取り組みを地域の方々に知ってもらおう。

## 2. 日程・開催場所

### ○第2回開催日程

令和3年11月26日 金曜日 10時から11時

### ○場所

高野口地区公民館玄関前



# 3. 内容

## 本校作業班手作り製品の販売



木工班



窯業班



家庭班



農園芸班



基礎作業班

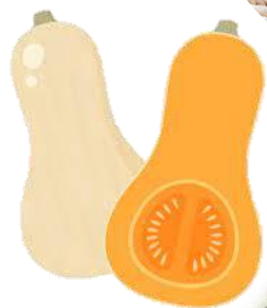
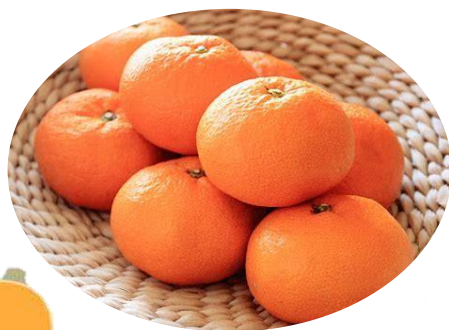


パソコン班



紙工班

# 地域の方々の製品及び農作物、農作物加工品などの販売





# 4. 方法

## ①準備

- ・チラシ作成(パソコン班)
- ・協力いただけるところへの挨拶
- ・宣伝活動の工夫(近所へチラシをポスティングなど)
- ・提供いただける商品の袋詰め
- ・販売体制の工夫と決定(協力いただける商品の確認と打ち合わせ)
- ・販売価格は100円、200円、300円といったちようどの金額に設定  
(消費税は設定しない)

## ②当日

- ・机、テントなどの環境設定
- ・販売は基本的に本校生徒が行う
- ・片付けの人員確保

こうやぐち

# 高野口マルシェ

おかげさまで

第二回・令和3年11月26日（金）

10:00~11:00 場所・高野口地区公民館

地域の農家さんの作ったさつまいもやみかん、あんぼ柿がお買い得！  
支援学校高等部生徒が心をこめて作った商品がたくさんあります。



私たちが一生懸命販売させていただきます

## 是非来てください！

きのかわ支援学校高等部  
高野口地域共育コミュニティ連絡協議会

チラシ作成は  
パソコン班

新しく協力いた  
だけの団体様へ  
生徒がご挨拶



ご協力、  
よろしく  
お願い  
します！

わかりやすい  
ポップづくり



駄菓子は計算しや  
すい金額のものを  
自分たちで商品を  
選定



商品陳列の  
工夫



前回の反省から、『販売するものは自分たちで確認する』  
ということを大切にして作業をしました。  
共育コミュニティの方々に指導をいただきながら、袋詰め  
の方法や、値段設定など、ひとり一人がしっかりと考えて  
作業をすることができました。

大きさ  
チェック!



提供いただいた野菜や果物の袋詰め



見た目  
チェック!

重さチェック!



詰め方  
チェック!



# 今回、商品を提供いただいた皆様

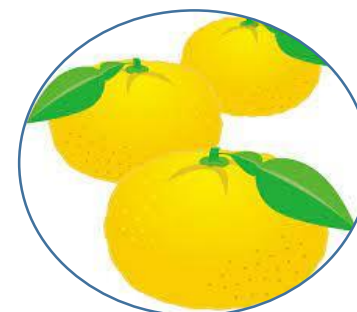
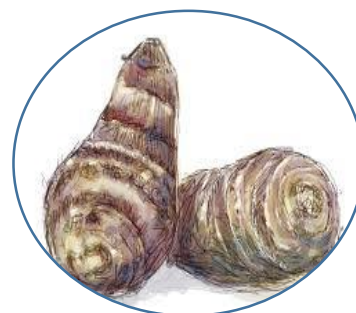
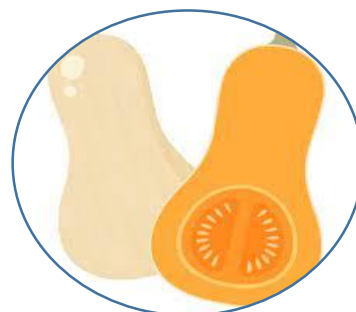
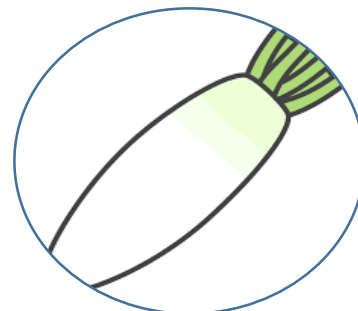
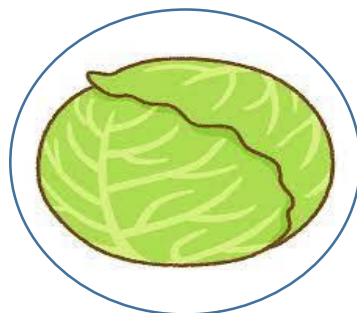
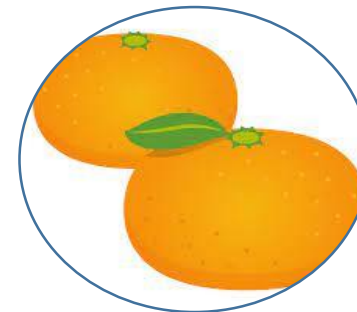
オカザキ紀芳庵 様

あんぽ柿加工組合 様

紀北農芸高等学校様

応其小学校 様

地域の農家の皆様 10軒



## 第2回 高野口マルシェ 開催!! 令和3年11月26日

今回も高野口地区公民館の協力をいただき、玄関前で開催させていただきました。公民館利用の方や、ご近所の皆様、保育園の子どもさんや本校の保護者、中学部の生徒も来場いただき、おかげさまで大盛況のイベントとなりました。天気にも恵まれ、生徒たちは準備から片付けまで、それぞれの役割をきちんと果たすことができました。「会計が手間取った」「お客様にきちんと挨拶できたかな？」など、反省は多々ありますが、今後に活かしていきたいと思います。



販売の後、すぐに売り上げの計算をしました。

- ①仕入れから残った分を引いて、売り上げの数に合っているか？
- ②売り上げ金額表の計算は間違っていないか？
- ③手元にある金額と売上金額は同じか？

を確認し、ご協力に関するお礼状と共に、封筒に間違いなく売上金を入れるところまで、担当生徒が教師のサポートを受けながら行いました。

封筒は紙工班の作ったものを使用しました。最後の作業まで集中して取り組み、間違いなく精算することができ、ホッとした表情の生徒たちでした。

★11月26日(金)高野ロマルシェ★ テントC(木工・家庭)

氏名	品名	個数	単価	売り上げ個数	売り上げ金額
オカザキ 紀芳庵	うまい棒 (たこやき)	30×2	10	正正正正正 19	190
	うまい棒 (チーズ)	30×2	10	正正正正正 22	220
	うまい棒 (コーンポタージュ)	30×2	10	正正正正 16	160
	おやつカルパス	50×2	10	正正正正正正 正正正正正正 5	530
	こんにやくゼリー	30×2	10	正正正正 20	200
	むぎっこチョコ (チョコ)	20×2	30	正正正正正 27	690
	むぎっこチョコ (いちご)	20×2	30	正正正 15	450
	ガブリチュー	20×2	30	正正正 15	450
	もっちゃんだんご	24×2	30	正正正 12	360
	シガレット (コーラ)	30×2	30	正正正正 13	390
	シガレット (ソーダ)	30×2	30	正正正正正 24	720
	カットよっちゃん	20×2	50	正 6	300
	タラタラしてんじゃ ねーよ	20×2	50	正正 10	500
	キャンディーボックス	15×2	50	正正正 15	750
ニューラムネ	24×2	50	正正正 12	600	
もちどら (テントDで販売)		10	300		3000
	合計				1490



# 5. 今後、やっていきたいこと

## ① 販売する商品の幅を広げたい

- ・ 公民館のサークルで作品作りをされていて販売可能なものを取り扱いたい。
- ・ 商工会にお願いして、お店で扱っている商品なども取り扱いたい。

## ② 関係者の方々との交流の場を設定したい

- ・ 『高野ロマルシェ』に賛同いただける方々（農業に関わる方、商工会、公民館、有志）に、年度初めに本校に集まっていたいただき、代表生徒（各班代表者や生徒会役員）と企画や運営などの話し合いの場を持ちたい。企画では、関係者の皆様からアドバイスをいただき、ニーズのある製品への改良なども含める。



### ③ 地域の取り組みや職業を身近に学びたい

- ・ 地域の商店の特徴を知る機会を設ける。
- ・ 実際に仕事の様子を見学、体験する。

EX：和菓子屋のまんじゅう作り体験、織物の端切れを使った作品作り、柿の葉寿司の作り方体験、選果場の見学 など。

### ④ 生徒が地域の取り組みに関わっていききたい

- ・ 地域の取り組み（様々な仕事内容があるということ）を知り、地域のニーズに応えたいと思う生徒を育てたい。 ⇒仕事につなげることも視野に入れる。

EX：特産物である柿やみかんの収穫やその後の畑の管理の補助まで、定期的に関わっていく。摘蕾、摘果、雑草処理、収穫、枝集めなど年間に渡って仕事がある。地域の農業に関わる方々は高齢化していて、力仕事などは大変な重労働となっている。作業学習の取り組みの一つとして、関わっていくことはできないだろうか？

# 地域と共にある学校の実現

- 家庭や学校で身につけた力を地域でも発揮することによって、自分の可能性に気づき、自己肯定感や自己有用感を得る『自分づくり』。
- 地域の方や地域の取り組みを知ると共に、自分たちのことや取り組みを発信し、お互いに理解し信頼関係を築く『つながりづくり』。
- 一人ひとりが大事にされる社会を目指して、地域社会の一員として学校と地域のニーズについて考え、問題を解決しようとする『地域づくり』。

『ひと』『つながり』『地域』3つのワードを大切にし、  
これからのきのかわ支援学校高等部の  
地元の方々に愛される取り組みとしていきたいと思えます。  
ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。